

防火のポイント!!

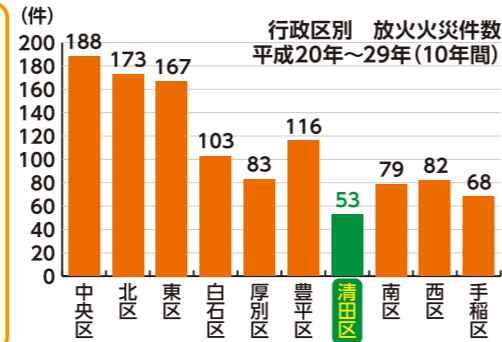
放火火災

マンション共用部に置かれたごみに火をつけられた事例



防火のポイント

- 家の周りや、共同住宅などの共用部には燃えやすいものを置かない。
- 物置や車庫の施錠を徹底する。
- 「ごみ」は決められた日の朝に出して放火されない環境を作る。



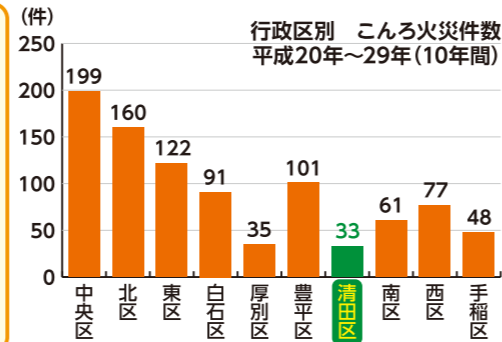
こんろ火災

油を加熱中に子どもの世話をしていたため火災になった事例



防火のポイント

- こんろ、グリル内は定期的に清掃する。
- こんろから離れるときや調理以外のことをするときは、「火を消す」。
- 着衣着火を防ぐため、こんろを清掃するときは、必ず「火を消す」。



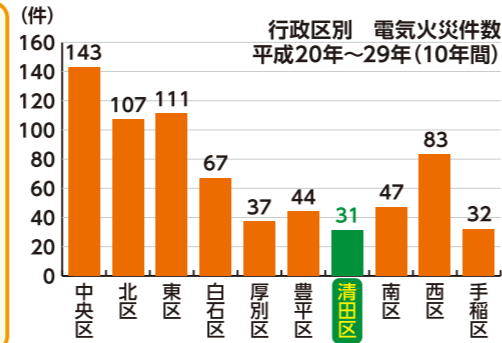
電気火災

プラグに溜まったほこりに水分が付着し電気が流れてトラッキングが発生した事例



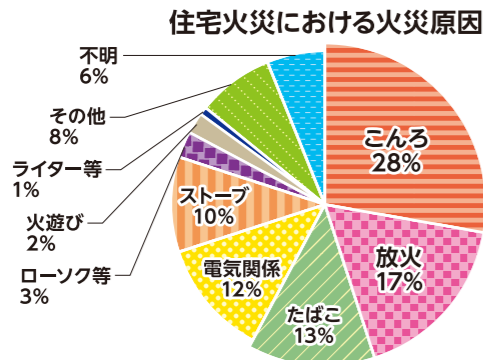
防火のポイント

- 家具の裏側や隙間に隠れたコンセントにほこりを溜めない。
- 傷んでいる延長コードを交換する。
- 電熱器のまわりに燃えやすいものを置かない。
- コードの上に重たいものを置かない。

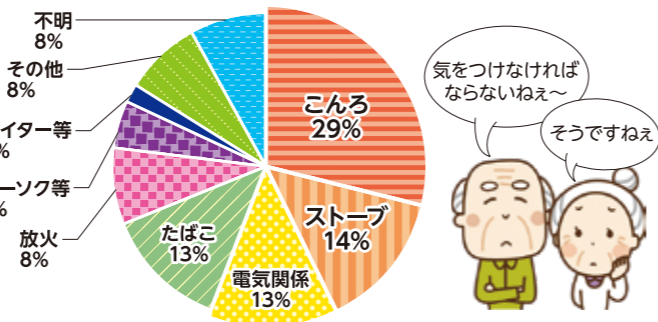


札幌市住宅火災における火災原因

平成20年～29年(10年間)



札幌市住宅火災における高齢者世帯の火災原因



※電気関係…家電製品や電気配線などの電気が起因して発生する火災のことを言います。 ※高齢者世帯…65歳以上で構成する世帯のことを言います。

あなたの街の火災

清田区

平成31年3月発行

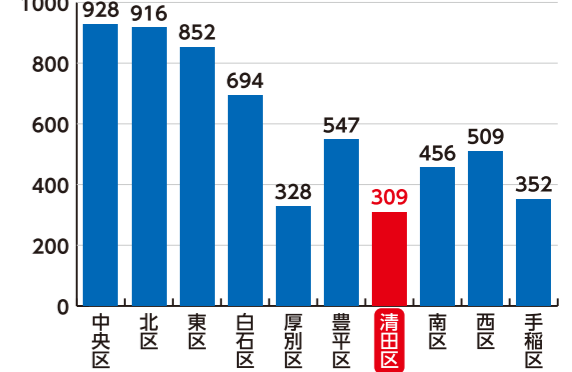
～あなたの街の火災傾向を知って、火災予防に取り組みましょう～

清田区
平成20年～29年
(10年間)
火災件数

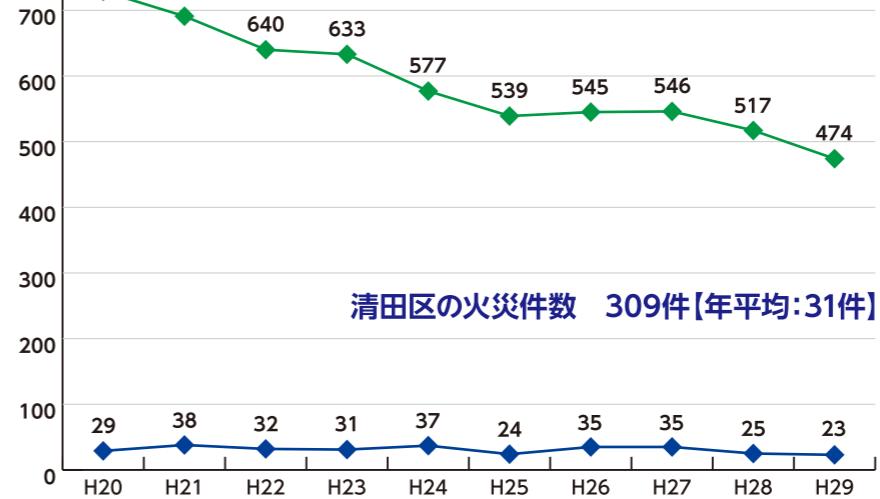
309件

【年平均:31件】

行政区別火災件数

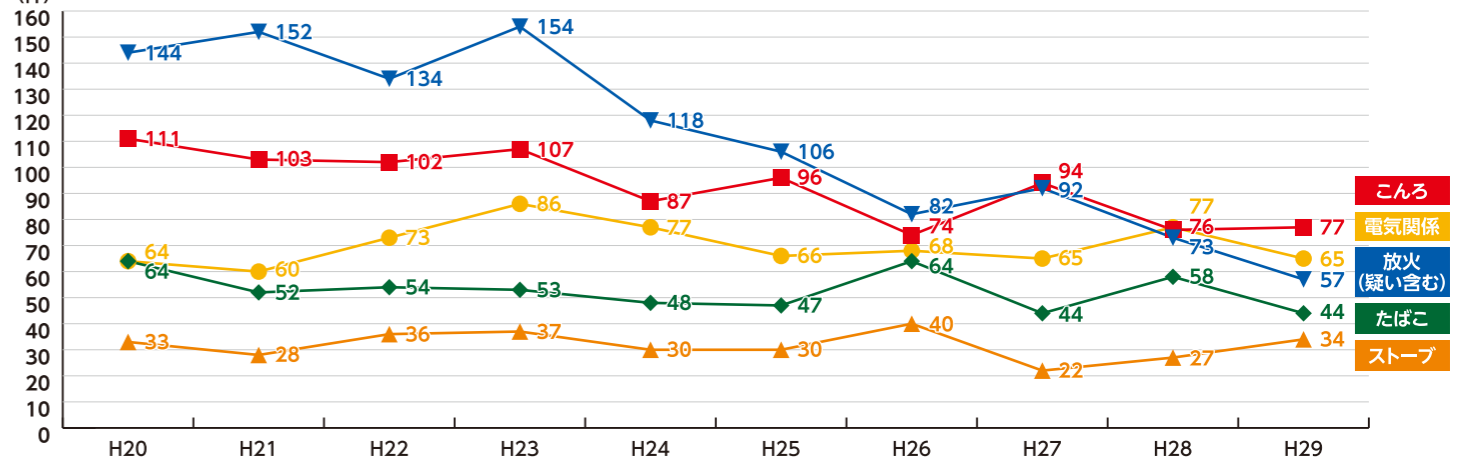


札幌市の火災件数 5,891件【年平均:589件】



清田区の火災件数 309件【年平均:31件】

平成20年～29年(10年間)札幌市 年別主な火災原因



平成20年～29年(10年間)札幌市・各区の火災原因 第1位～第3位

	札幌市	中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区
1位	放火	こんろ	放火	放火	放火	放火	放火	放火	放火	電気関係	放火
2位	こんろ	放火	こんろ	こんろ	こんろ	電気関係	こんろ	こんろ	こんろ	放火	こんろ
3位	電気関係	電気関係	電気関係	電気関係	たばこ	こんろ	たばこ	電気関係	電気関係	こんろ	電気関係



清田区 平成20年～29年(10年間)の火災原因

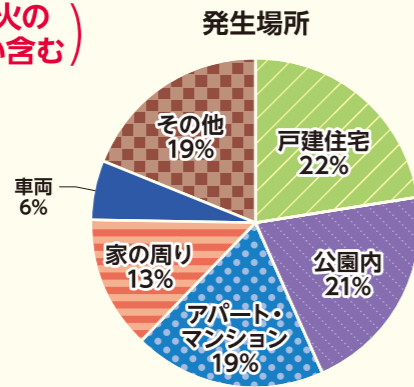
火災再現実験
映像はこちら



清田区 火災原因 第1位 放火(放火の疑い含む) 平成20年～29年(10年間)

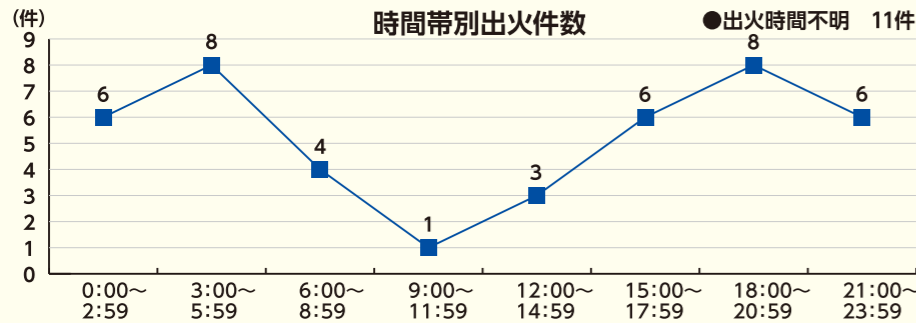
Q 放火の発生場所は?

- A 発生場所は
第1位「戸建住宅」
第2位「公園内」
第3位「アパート・マンション」
の順となっています。

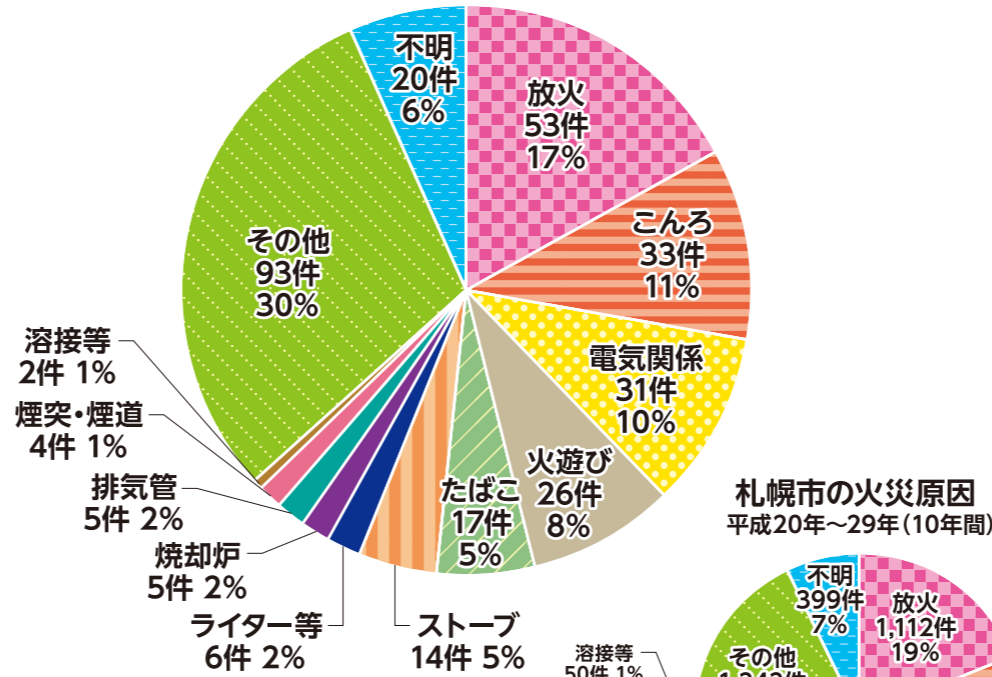


Q 放火の時間帯別発生件数は?

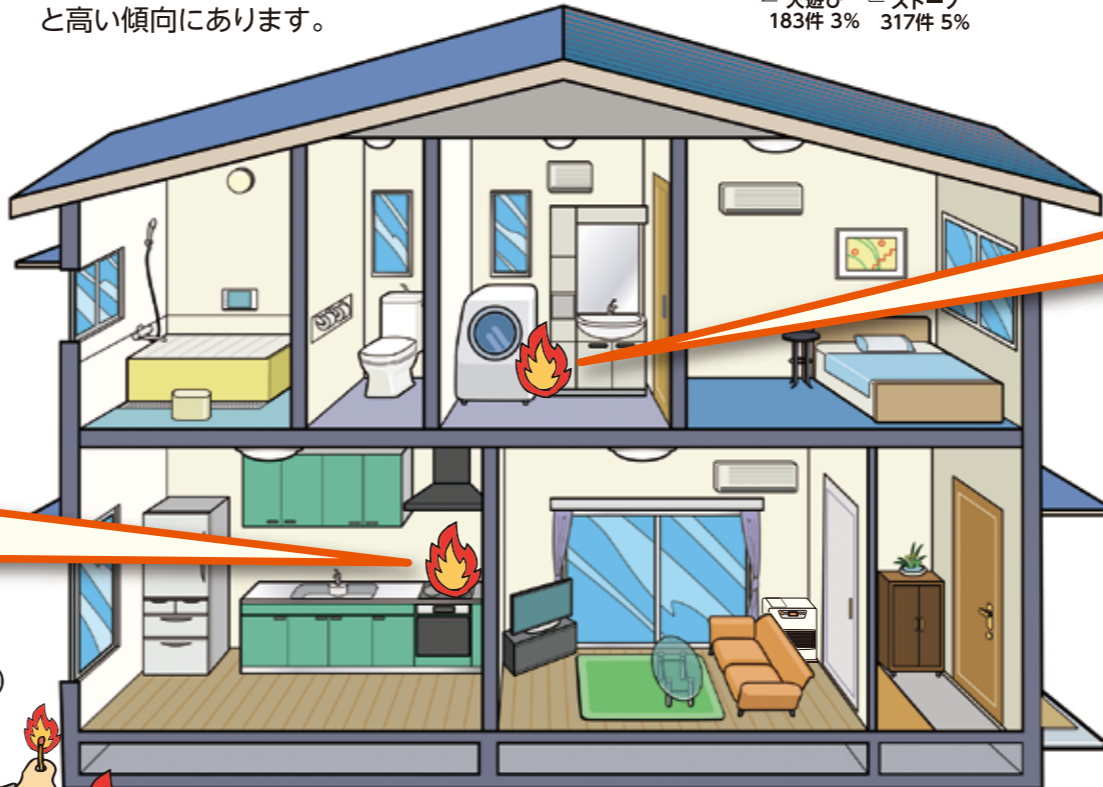
A 発生時間帯は、寝静まった「深夜帯」に多く発生しています。



清田区の火災原因 平成20年～29年(10年間)



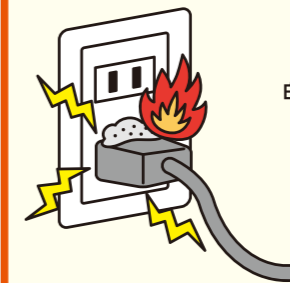
- 火災原因は、「放火(放火の疑い含む)」、「こんろ」、「電気関係」の順で多く合わせて**39%**となっています。
- 火遊びに起因する火災の割合も**8%**と高い傾向にあります。



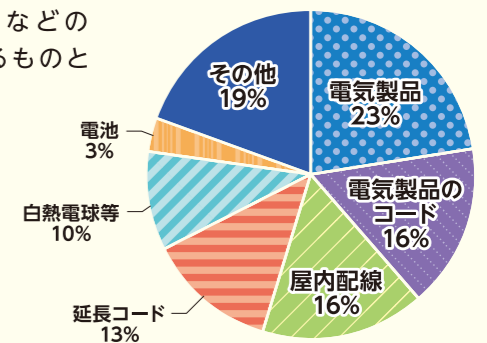
清田区 火災原因 第3位 電気関係 平成20年～29年(10年間)

Q 電気火災の発生原因は?

A 電気火災の発生原因で最も多いのは、延長コードや電気製品のコードなどの「ショート」によるものとなっています。



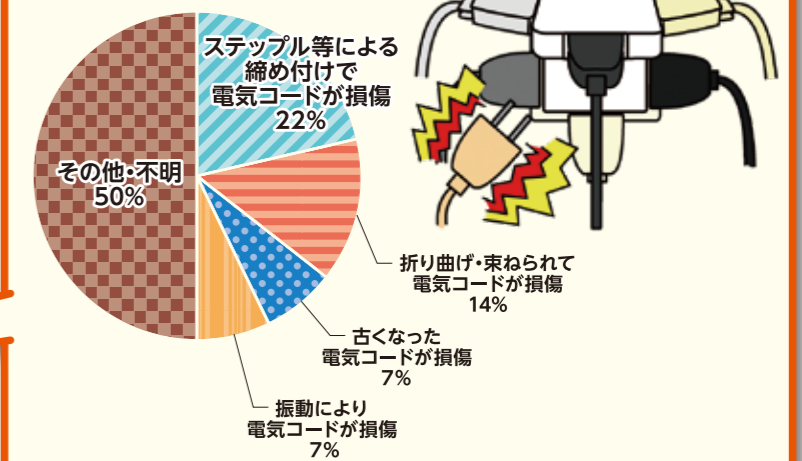
火災の原因となったもの



Q 電気コードのショートはなぜ起こるの?

A 電気コードのショートは「古くなった電気コードが損傷」したことなどにより発生しています。

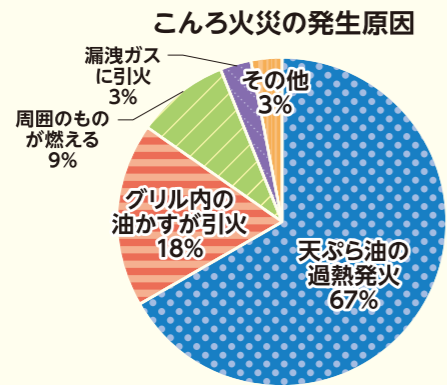
ショートの発生原因



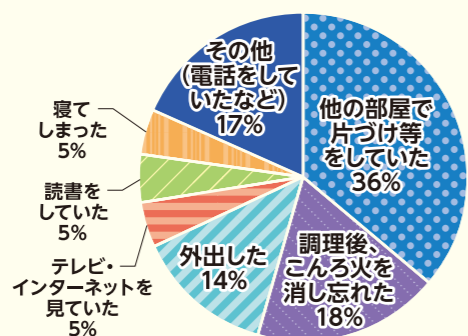
清田区 火災原因 第2位 こんろ 平成20年～29年(10年間)

Q こんろ火災の原因は?

A こんろ火災の原因の多くは、揚げ物などをする際に天ぷら油が加熱され続けて発火することにより発生しています。



天ぷら油火災 発生経過



Q 天ぷら油火災はなぜ多く発生しているの?

A 天ぷら油火災の多くは、油を温めている最中に「他の部屋で片づけ等をしていた」、「調理後、こんろ火を消し忘れた」ことなどにより発生しています。

清田区 まちづくりセンター別の火災件数

